

葉田家文書

番号	文書名	年号	西暦	差出人	宛名	形式	員数	備考
1-1	勢州鈴鹿郡検地帳 長沢村(田の分。享保20年の現況を貼紙。地種別惣反別の紙2枚挟み込み。表紙は寛永4年丁丑)	寛永14丁丑霜月20日	1637	村松助太夫、羽太九良兵衛、小川奎左衛門	—	豎	1	巻末に「安政四丁巳月写之 式冊之内 葉田文七持主」
1-2	勢州鈴鹿郡検地帳 長沢村(畑・屋敷の分。享保20年の現況を貼紙。表紙は寛永4年丁丑)	寛永14丁丑霜月20日	1637	羽太九良兵衛、村松助太夫、小川奎左衛門	—	豎	1	巻末に「安政四丁巳月写之 式冊之内 葉田文七持主」
2	新田畑名寄帳(その後の移動を朱筆書込み)	享保11年午2月17日	1726	長沢村	—	豎	1	
3	本毛田畑名寄帳(その後の移動を朱筆書込み)	享保20年卯2月	1735	長沢村	—	豎	1	
4	免違田畑名寄帳(その後の移動を朱筆書込み)	享保20年卯2月	1735	長沢村	—	豎	1	
5	寛永拾四丁丑年御検地水帳写・当時名寄田畑之訳書上帳 長沢村(安政期までの移動を貼紙)	享保20年卯閏3月	1735	長沢村庄屋 宇右衛門、肝煎 喜八、組頭 儀右衛門・半六・角兵衛	—	豎	1	式冊之内
6	新田畑反畝改帳 長沢村(安政期までの移動を貼紙)	享保20年卯閏3月	1735	長沢村庄屋 宇右衛門、肝煎 喜八、組頭 儀右衛門・半六・角兵衛	—	豎	1	式冊之内
7	制背約法(裁許、刑罰についての幕府法)	寛保2年壬戌3月改	1742	牧野越中守、石河土佐守、水野対馬守	—	豎	1	
8	勢州鈴鹿郡長沢村指出シ帳(村明細帳)	延享元年子4月	1744	長沢村庄屋 羽田卯右衛門、肝煎 松右衛門・角兵衛	—	豎	1	
9	仮登字(内題は評会懐秘録。御定書百ヶ条の写。松平左近将監の奥書あり。安永7年までの追加も記載)	寛保2年壬戌3月27日	1742	寺社奉行 牧野越中守・大岡越前守、大目付 石河土佐守、町奉行 島長門守・水野対馬守、御勘定奉行 木下伊賀守・神谷志摩守	—	豎	1	
10	新開林名寄帳 長沢村	寛政6年寅10月改	1794	—	—	豎	1	12町歩、但新郷林とも
11-1	広瀬野新開一件・尾州様御鷹場一件 取調帳(絵図挟み込み。内容は11-2とほぼ同じ)	文政2年卯口月	1819	—	—	豎	1	葉田文太良写所持
11-2	広瀬野新開一件・尾州様御鷹場一件 取調帳	文政2年卯8月	1819	—	—	豎	1	麻生藤蔵写所持
12	早損御用捨高奉願上候帳 長沢村(40石を3年間免除願ひ)	文政7年申2月	1824	庄屋 勇治、肝煎 藤八・半兵衛	伊藤十右衛門様、中田紋兵衛様、岡本兵右衛門様	豎	1	
13	従公儀被仰出御書付之写(天保の改革時に出された触留帳)	(天保11年～)	1840	豊田友興	—	豎	1	天保14年まで

14	大久保村池鋪地引奉願上候帳 水沢野田村(溜池敷地の引地願い)	嘉永7年寅5月	1854	庄屋 田川九郎兵衛(印)・同九郎右衛門(印)、肝煎 庄次郎(印)、打田孫四郎(印)	三島権八郎様、今田九兵衛様、西条元太夫様	豎	1	
15	当六月地震二付破損所書 亀山	(嘉永7年)	1854	—	—	豎	1	亀山城・家中屋敷・領内の破損。死者38人
16	井溝普請積り帳	嘉永7年寅7月	1854	長沢村	—	横	1	
17	長沢野田村臨時寄夫御扶持米請取券帳(井溝普請。冒頭に庄屋 羽田宇右衛門・肝煎 忠作の印あり)	嘉永7年寅7月	1854	市川善作、大久保八郎ほか3名、見習 市川善吉・大久保彦十郎	—	豎	1	人足434人
18	御用拾集メ留帳(暑中見舞覚、雨乞い、水論日記)	安政2年卯6月	1855	葉田文七(印)	—	豎	1	安政5年12月まで
19	卿御蔵番御扶持米請取券帳(御困糶の郷蔵番扶持米。住山村・野尻村ほか24ヵ村の給米高と村役人受取り印あり)	安政3年辰11月	1856	頭取 市川善作・大久保八郎・打田弥七郎ほか2名、見習 市川善吉・大久保彦十郎(印)	—	豎	1	(御困糶郷蔵)
20	何哉歟哉(諸書式見本、年中行事など)	(安政元年辰ころ)	1854	葉田	—	半横	1	
21	(三日市の寿福院・擣取院・常超院・良珠院と「与力」との寺格争論文書控え帳)	(安政4年6月)	1857	—	—	豎	1	
22	諸運上人夫金小物成春立米鉄炮持主酒造株常掃除金取遣助馬銀取遣助郷勤高御林反畝村分帳	安政4年丁巳改	1857	葉田文七所持	—	豎	1	人夫金、藪運上、茶葉運上、新開林運上、御林反畝、助馬銀、威鉄砲などの村訳帳
23-1	御用万留帳	安政6年未10月～	1859	庄屋 文七	—	豎	1	
23-2	継目御礼之覚(御礼先と金額リスト)	—	—	—	—	折	1	23-1に挟み込み
24	村高家数人別書上帳 石川主殿頭領分勢州鈴鹿郡長沢村	未12月	—	庄屋 文七(印)、肝煎 半兵衛(印)	大木猪平太様、中川亮平様	豎	1	
25	諸取替万留帳(立替分、代参金など)	安政7年申正月～	1860	葉田文七	—	半横	1	
26	男女奉公人帳	安政7年申2月	1860	庄屋、肝煎	—	折	1	綴じ紐残存
27-1	尾州様御鷹野御入込中諸事記録帳	万延元年申8月	1860	葉田文七所持	—	豎	1	
27-2	尾州様御鷹一件(諸準備覚)	万延元年申7月	1860	—	—	綴	1	
28	御用万留帳	文久3年亥10月～	1863	庄屋葉田文七	—	豎	1	子10月まで

29	長沢村諸帳面諸道具引渡し目録(追加渡し目録を書き加え)	文久3年亥10月	1863	渡し方庄屋 羽田宇右衛門(印)	請取方庄屋 葉田文七殿	縦	1	
30-1	長沢村諸帳面諸道具引渡し目録 扣	元治元年子10月13日	1864	庄屋 葉田文七(印)	庄屋 羽田宇右衛門殿	縦	1	
30-2	覚 葉田文七(食品、夜具、竹など代金リスト)	—	—	—	—	折	1	30-1に挟み込み
31	本生かけ 蠟燭之御通	子正月	—	道具屋 喜平治(印「亀山 道喜」)	長沢村 羽田文七様	半横	1	
32	丑十月より 御用万留帳	(慶応元)丑10月～	1865	葉田	—	縦	1	慶応2年正月まで
33	神名帳考証・神名帳考証検録・式社案内記 抜書	明治5年壬申10月5日	1872	—	—	縦	1	
34-1	香資帳・諸入用帳・役配并中陰記(葉田文六葬儀覚帳)	明治5年壬申8月6日	1872	—	—	横	1	清涼軒釈浄西稜喜居士、行年62才
34-2	忌中見舞帳 俗名葉田文六・俗名葉田文七	明治5年壬申8月	1872	—	—	横	1	
34-3	仕揚覚帳(香志の受納帳)	—	—	—	—	横	1	
35	(大割値段、年内諸入用留)	—	—	—	—	横	1	
36	駒印 九九五集(『九々五集』巻5の写)	—	—	—	—	縦	6	巻5は伝馬関係
37	鶴賀新内榎屋小女郎玉屋新兵衛なみた川たん(新内節)	安政2乙卯年3月	1855	亀山藩中 葉田文七(写)	—	縦	1	
38	開平方(関流算法巻)	—	—	秦文七	—	縦	1	
39	御城内領分絵図(表:亀山城と城下町絵図、延享元年までの歴代城主・亀山略史。裏:亀山藩領図、郷村目録)	(18世紀中期)	—	—	—	他	1	41.5×95.5cm、袋入り。写真4枚同封。料紙下の渋が染み出ている
40	長沢村絵図	—	—	葉田文七控	—	他	1	88.0×142.0cm、包紙入り